山形便り　平成２９年　９月２６日

山形県から、米「つや姫」に続いて、「雪若丸」がデビューします。
同じく、庄内生まれの県育成品種です。
粒が大きく硬さと粘りのバランスのとれた、食べた感じのはっきりした
白い米が特徴です。
日本有史２千年、皆が米を充分食べられるようになって４５年(僅かか長いか)、
以来続いている産地銘柄競争はますます、激しくなっています。
その中で、「つや姫」に続いて地位を確立して欲しいと生産者・関係者は願っています。
(なお、名称募集で、私は、隣の大米作県　新潟県が「新之助」をデビューさせることから、向こうを張って、また、比較して覚えられるよう「庄之助」と応募しましたが、あえなく、落選しました。新潟に対抗する庄内生まれの庄です。狭い地域了見ですか。―――蛇足ですが。)

私は「つや姫」です。
料亭「菊乃井」
主人 村田吉弘
やまがた特命観光・つや姫大使
作家 阿川佐和子
山形の「つや姫」
お米はここまで美味しくなれる。
つや姫
TSUYAHIME

平成30年 爽秋本格デビュー
山形から元気なお米
粒立ちしっかり
おいしい新食感
つぶ、いきいき。
雪若丸
YUKIWAKAMARU